



平成30年10月5日

各位

会社名 キャリアリンク株式会社
代表者名 代表取締役社長 社長執行役員 成澤 素明
(コード番号: 6070 東証一部)
問合せ先 取締役執行役員 管理本部長 岸本 雅晴
(TEL. 03-6311-7321)

平成31年2月期第2四半期累計連結業績予想と実績値との差異及び 平成31年2月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

平成30年7月12日に公表した平成31年2月期第2四半期累計連結業績予想と、本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。併せて、平成31年2月期通期連結業績予想を下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成31年2月期第2四半期累計連結業績予想と実績値との差異について

(1) 連結業績予想と実績値の差異(平成30年3月1日～平成30年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 10,173	百万円 98	百万円 147	百万円 73	円 銭 5.97
実績値(B)	9,137	14	60	16	1.34
増減額(B-A)	△1,036	△83	△86	△56	
増減率(%)	△10.2	△85.6	△58.9	△77.6	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成30年2月期 第2四半期)	8,718	335	331	217	17.36

(2) 差異の理由

平成31年2月期第2四半期連結累計期間の業績につきましては、民間企業向けBPO大型プロジェクト案件の1つで業務受注量が想定以上に縮小したことなどから、売上高が前回予想(上記、「前回発表予想(A)」)を1,036百万円下回り、利益面では、売上高減少に加えて、上記大型プロジェクト案件の就業スタッフの有給休暇取得費用の増加及び新規受注したBPO案件の営業利益率が同大型プロジェクト案件の営業利益率に及ばなかったこと、並びに、就業スタッフの採用コストの上昇等による販売費及び一般管理費の増加により、営業利益が83百万円、経常利益が86百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益が56百万円、それぞれ下回る結果となりました。

2. 平成31年2月期通期連結業績予想数値の修正について

(1) 連結業績予想数値の修正（平成30年3月1日～平成31年2月28日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 21,968	百万円 476	百万円 591	百万円 363	円 銭 29.73
今回修正予想（B）	19,042	134	237	144	11.79
増減額（B－A）	△2,925	△341	△353	△219	
増減率（％）	△13.3	△71.7	△59.8	△60.3	
（ご参考）前期実績 （平成30年2月期）	16,774	551	608	414	33.16

(2) 修正の理由

平成31年2月期通期連結業績予想につきましては、「1. (2) 差異の理由」に記載した民間企業向けBPO大型プロジェクト案件の1つの業務受注量の縮小が想定以上に進む見込みであることなどから、売上高が前回予想（上記、「前回発表予想（A）」）を2,925百万円下回り、利益面では、売上高減少に加えて、上記大型プロジェクト案件の就業スタッフの有給休暇取得費用の増加及び新規受注したBPO案件の営業利益率が同大型プロジェクト案件の営業利益率に及ばない見込みとなったこと、並びに、就業スタッフの採用コストの上昇、平成30年10月から始まる新規大型業務受託案件の業務処理に携わる要員の採用及び研修費用が嵩むこと及び来期以降の販売費及び一般管理費削減に向けて、当期中に子会社である株式会社ジャパン・ビジネス・サービスの本社及び一部支店の移転費用が発生することなどから、営業利益が341百万円、経常利益が353百万円、親会社株式に帰属する当期純利益が219百万円、それぞれ下回る見込みとなりました。

なお、平成31年2月期の配当予想については変更ありません。

（注）上記業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上